

■新入社員対象コミュニケーション研修 ～ソリューションフォーカス理論活用

◆ねらい :実践型コミュニケーション力の向上により、社内の上下左右、社内社外の人間関係構築、チームビルディングを目指します。理論は欧米で注目されているソリューションフォーカス理論をベースに展開。ブラインドワークでは相手の立場を体験することで、配慮の具体性を学びます。

◆カリキュラム案

時間	内容	手法
AM	1.オリエンテーション (1) 目的確認とタイムライン説明 (2) 講師自己紹介	講義
	2. 言語・非言語実験(言葉と全身で使えるものを使い切る) (1) コミュニケーションの目的(理解と信頼のための伝達と対話) (2) コミュニケーションに関する3つの誤解 ① 話し上手がコミュニケーション ② つまる・噛む・朗読がコミュニケーション ③ 無表情・無反応で人の話を聞くことがコミュニケーション	講義 グループワーク
	3. 3つの実験でコミュニケーションを体感学習 (1) 相手との距離・角度・高低実験 (2) 声の大小・高低・リズム実験 (3) ポーカーフェイス・否定実験 (4) まとめ(自分らしいコミュニケーション)	ペアワーク
	4. ソリューション・フォーカス(SF)の理論や目的を理解 (1) プロBLEM・フォーカスとソリューション・フォーカス(SF)の違い体験 (2) フィードバックを共有 (3) デモを見る	講義 グループワーク
PM	5. 指導と質問のブラッシュアップ“ブラインドワーク” (1) ブラインドワーク実践 (2) 振り返りと共有と対話	講義 ペアワーク グループワーク
	6. SFを実際にやってみる① 3人で3回転 ① 「Q10・10分SFポンタモデル」で実践 ② 振り返りと質疑応答①	講義 グループワーク
	7. SFを実際にやってみる② 3人で3回転(メンバー入替え) ① 「Q10・10分SFポンタモデル」で実践 ② 振り返りと質疑応答②	グループワーク
	8. SFリフレクティング・グループによるSF活用ミーティングの進め方 ① SFリフレクティング・グループ解説 ② 実践(5～6人チーム編成)1人の課題で1回転 ③ フィードバックで共有	講義 グループワーク

※理論学習よりも、現場で実践できる内容ですが、弁別性の高いチームの場合は理論学習を先行した後に体験学習を重ねることもできます。

※さらにゲーム性を使って、楽しい研修をしながら、解決志向に向かうためにはコーチングダイス®を使った研修が可能です。